

# MONTANA

INNOVATIVE BY  
**NATURE**

## FDI業界の最新情報 半導体 & 量子コンピューティング

米国経済開発庁は2023年、モンタナ州が光子工学、光学、遠隔・スマートセンシング技術、量子研究において世界最高水準の専門性を有することを評価し、同州を公式テックハブに指定しました。モンタナ州の世界水準の教育機関、シリコン化合物や重要鉱物への現地アクセス、多様で低コストなエネルギー源も相まって、同州は半導体産業や量子コンピューティング産業を支える研究・製造拠点として最適な地としての地位を確立しています。実際、モンタナ州立大学とモンタナ大学(モンタナ工科大学を含む)という2つのR1研究機関は、画期的なMonArk Quantum Foundryに代表されるように、複数の専門センターにおいて基礎科学と応用工学の拠点として機能しています。国立科学財団の支援を受けるこの最先端ファウンドリーは、量子材料とデバイスの開発を加速させています。こうした立地上の優位性が、モンタナに拠点を置くアプライド・マテリアルズ、クラスワン・テクノロジー、ラティス・マテリアルズ、モンタナ・インストルメンツといった民間企業の成功を支えているのです。



# 半導体 & 量子コンピューティング

## 事例紹介: モンタナ・インスツルメンツ

「世界で最も高度なコンピューティングシステムを支える基盤技術の開発には、優秀な人材が不可欠です。企業はそうした人材をモンタナ州で見出し、最高の成果を上げるべく、まさにこの地を第一の選択肢として注目しています。」

-Quantum Strategix創業者兼CEO、Montana Instruments創業者 Luke Mauritsen

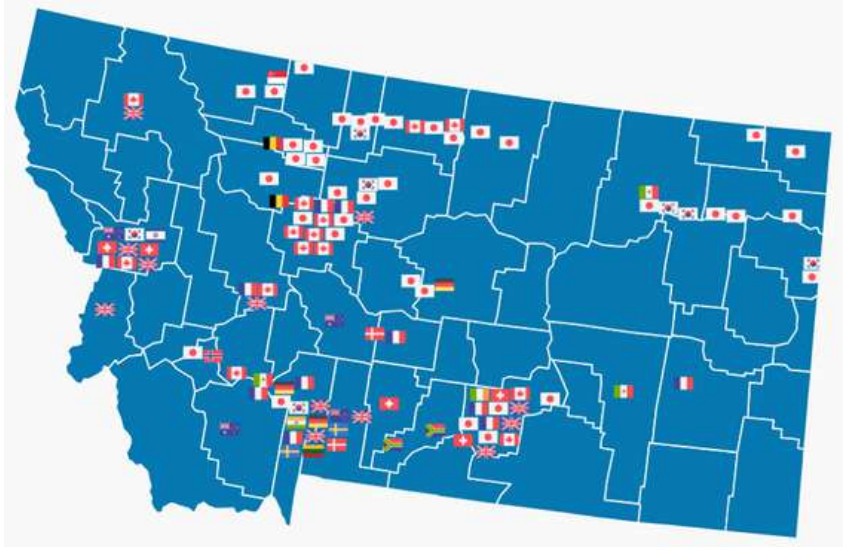


本国: スウェーデン  
州内所在地: ボーズマン  
買収年: 2022

2010年に設立されたモンタナ・インスツルメンツ社は、最先端のコンピューター技術開発を可能にする温度制御技術の革新を通じて、科学の進歩を推進しています。当社は、量子コンピューティングに必要な極低温環境下での研究に不可欠な装置であるクライオスタットの専門メーカーです。小さなガレージから始まった当社は、ハイテクコンピューティングを支える極低温技術の未来を形作る有力な存在へと成長しました。モンタナ・インスツルメンツは、地元の大学や政府機関との連携により、応用研究と教育の進歩を促進し、高度な技能を持つ地元労働力の育成を支援しています。最近では、モンタナ州立大学と提携し、MonArk Quantum Foundryの一環として、量子材料およびデバイスの開発を加速させています。2022年、当社はスウェーデンの企業であるアトラスコプコ社に買収されました。

モンタナについて、多くの人が知っていることを紹介します。

- 平均通勤時間が最も短い州トップ5
- 消費税がないため、アメリカで最も優れた事業税環境を実現している
- 小規模事業を開始するのに最適の州
- 高度な訓練を受けた忠実な労働力により、採用費用を低く抑えることができる
- 常に住みたい州の上位に選ばれている



### 特徴一覧

350,000 ft<sup>2</sup>

モンタナ州カリスペル近郊  
アプライドマテリアルズ  
施設内における半導体加工  
技術製造施設の面積

50%

モンタナ州の電力生  
産量のうち再生可  
能エネルギー源量

Top 5

銅の主要算出州であり、  
重要鉱物の生産とリサイ  
クルにおけるリーダー



## モンタナ 州立大学

モンアーク量子ファウンドリー、  
モンタナ微細加工施設及びモン  
タナモンタナナテクノロジー施設  
が点在する場所

## モンタナ 工科大学

ナノテクノロジー研究所及び先端  
材料加工センターの所在地

## University of Montana

年間研究費が1億4,300万ドルを超  
えるR1 機関であり、コンピュ  
ータサイエンス、物理学、化学等  
の分野を擁している